



# のた

ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>  
Eメール [sounmu@vill.noda.iwate.jp](mailto:sounmu@vill.noda.iwate.jp)



## きらびやかに 大人の仲間入り

第61回成人式は、13日、村総合センターで行われました。新成人はあでやかな振袖や凛々しい羽織はかま、真新しいスーツに身を包み、久しぶりに再会した友人たちとともに、大人としての自覚を深めました。

主な 内容	新年のあいさつ、成人式	2～5
	税の申告	6～7
	村長選挙	8
	むらの話題	9～13
	むらから、生涯学習コーナーほか	14～16
	のだんちゅ、1歳になったよ、広報クイズほか	17
	情報ステーション、一歩ずつ前に	18～20

# 復興祈願



野田村長 小田 祐士

平成25年の新しい年を、厳しい寒さの中、穏やかに迎えることが出来ました。

通常通りの普通の生活が、いかに大切に幸せなことを感じさせられた1年と10カ月が過ぎました。全国から世界中からの支援、そして県内各市町村からの多大なる応援・励ましに、そして今なお継続して支援していただいている多くの方々から感謝申し上げます。

復旧復興の事業には多くのハードルを越えなければならず、国・県等のご指導とご協力を頂き、ようやく復興への実質的なスタートの年となります。

今年は、復興への槌音が現実の音として聞こえ始め、目に見える形で事業が進んでいきます。直接、間接に被災した全村民が、

未来への希望を持って力強く前進する、大切な年になります。

私達は先人達が幾度も苦難を乗り越え素晴らしい村を創ってきたことに想いを寄せ、その知恵と心意気を見習い、今を生きるためにそして未来の為に、そして次代を担う子供たちに、自信を持って託せる村を造ることを目標にして頑張ります。

被災した方々の生活再建のため、復旧復興に全力で邁進するとともに、再生可能エネルギーの導入による、エコな自然と調和した村を目指し、そのシステムの整備により雇用の創出を図ります。

また、子育て支援のさらなる拡充による「子育てしやすい村」をつくっていくとともに、高齢者福祉の充実に合わせた雇用の確保を進めます。

更には、第一次産業の振興、起業、新規就業への支援や村に豊富にある素晴らしい各種素材の加工による特産品の開発で、地場産業の雇用の拡大を図りながら、活力のある元気な村、子供たちの笑顔がはじける村、住み続けたい村を創るため、皆で力を合わせて全力で前に進みましょう。



人員・姿勢・服装点検を行う小田村長



野田橋を分列行進する消防員ら

## 無 消防出初め式 火災を祈願し堂々行進

平成25年野田村消防出初式は6日、村体育館などで開催され、消防団員130人、婦人消防協力隊員16人が参加しました。

統監である小田村長から「村全体で復興事業へ取り組む中で、多様な災害から村民の生命と財産を守り、被害を最小限に食い止めるために変わらぬご研鑽とご協力をお願いしたい」との訓示を受けました。

最後に城内地区で、消防団員らによる分列行進が行われ、防災を担う決意を示しました。行進の後は、愛宕参道広場に集合。今年一年の無火災を祈願しました。



子どもたちによるミスキ団子づくり

## 無 小正月行事 病息災を願う

村むらづくり運動推進協議会（前田公司会長）は、15日に村民広場で小正月行事を開催しました。

前田会長の「震災からの復興を誓い、皆さまと一丸となって取り組む一年にしたい」のあいさつの後、無病息災や家内安全を願ってどんと焼きが行われたほか、村内3保育所の園児がミスキ団子を飾りつけました。

アトラクションでは大黒舞が披露され、今年一年の繁栄を願いました。



見た人の心を豊かにする大黒舞

# 第61回 野田村成人式



**どんな困難も  
諦めず挑戦**

人の仲間入りを祝福されました。式典では、小田村長から「1. 村に誇りを持ち、ふるさとの自然のような心優しい人間になってほしい。2. 復旧復興のために若い力を貸してほしい。3. 自分を育ててくれた両親、家族、地域への感謝を忘れないでほしい」と新成人への3つのお願いと激励をしました。



村民憲章を述べる  
煤賀里恵さん(左)と大澤祐介さん(右)



成人の誓いを述べる  
広内亮さん(左)と林崎百絵さん(右)

第61回野田村成人式は13日、村総合センターで開かれました。今年晴れて成人を迎えたのは平成4年4月から平成5年3月までに生まれた62人(該当者は男34人、女28人、出席者50人)です。  
きらびやかな振りそでや羽織、スーツを身にまとい、久しぶりに会った友達との再会を喜び合いながら、恩師や家族などに大

**62人が大人の仲間入り**



記念行事にはこれまで新成人がお世話になった4人の恩師に講演をしていただきました。  
お世話になった恩師たち(写真左から島川直子先生、梅澤寿子先生、後藤匡道先生、志賀圭子先生)



※ ( )内は出身地区、敬称略

# 税の申告

お忘れなく！

平成24年中の所得についての所得  
税・村県民税の申告相談の受け付け  
を行います。

期限は  
3月15日

■申告が必要ない人  
○給与のみの所得者で、勤務先から村に給与支払報告書が提出されている人  
○公的年金のみの所得者で、村に公的年金等支払報告書が提出されている人  
○税務署で申告する人

ることがありますので、忘れずに申告しましょう。  
○医療費控除や寄付金控除等を受けようとする人  
「ふるさと納税」をした人は寄付金控除が受けられます。

■申告に必要なもの

①印鑑（朱肉を使うもの）  
②平成24年中の収入がわかる書類  
○給与所得者：源泉徴収票または1年間の給与明細書など（原本を提出）  
○農業・漁業・営業等所得者：年間の収入金額と事業

③所得控除に必要な書類  
○社会保険料控除：国民健康保険料、介護保険料、国民年金保険料、農業者年金  
○その他雑所得及び一時所得者：個人年金の支払調書、生命保険満期返戻金の支払明細書など

に係る経費のわかる帳簿、領収書など  
※農業所得は、簡易計算（農業所得標準）が廃止され、収支計算による申告が必要となっています。  
○不動産所得者：家賃、借地料や経費のわかる帳簿、領収書など  
○所得税の確定申告書を送付されている人は、送付された確定申告書が

保険料などの領収書や支払証明書、通帳（口座振替をしている場合）  
○生命保険料控除：控除証明書  
○地震（損害）保険料控除：控除証明書（平成18年末までに締結した長期損害保険契約については、これまでの損害保険料控除が適用）  
○障害者控除：身体障害者手帳など  
○医療費控除：領収書、保険などで戻ってきた金額（医療保険の給付金や健康保険の高額療養費など）の金額がわかるもの  
○住宅借入金控除：住宅取得資金年末残高証明書など  
※医療費や経費などの領収書関係は、事前に整理・集計をしてきてください。  
④税務署から確定申告書が送付されている人は、送付された確定申告書  
⑤所得税を納付する人で、口座振替を希望する場合は金融機関名と口座番号、印鑑。また、所得税が還付になる人は、金融機関名と口座番号が必要となります。

座番号が必要となります。  
住民税の住宅ローン控除  
税源移譲により、平成19年1月から所得税と住民税の負担割合が変わっています。このことから、所得税額が減少し、住宅ローン控除額が所得税額を上回る場合があります。  
このため、所得税額から控除しきれなかった額は、翌年度の住民税（所得割）から控除できる経過措置が設けられています。  
◇対象者  
平成11年1月1日から平成18年12月31日まで、又は平成21年1月1日から平成24年12月31日までの間に居住した人で、所得税の額から控除しきれなかった住宅借入金特別税額控除がある人が対象です。  
なお、平成19年中、20年中に居住した人は、従来どおり所得税のみの適用となります。

## 申告相談受付日程表

受付月日	時間	対象地区	会場
2月5日(火)	9:30~11:30	大 葛	大葛公民館
	13:00~14:30	種 綿	種綿公民館
6日(水)	9:30~11:30	日 形 井	日形井地区集落センター
	13:00~14:30	間 明	間明公民館
7日(木)	9:30~11:30	中 沢	中沢公民館
	13:00~14:30	広 内	広内集落農事集会所
8日(金)	9:30~11:00	和 野 平・沢 山	和野平公民館
	13:00~15:00	上 明 内	上明内地区活性化センター
12日(火)	9:30~14:30	下 明 内	下明内地区構造改善センター
13日(水)	9:30~14:30	南 浜	南浜地区仮設公民館
14日(木)	9:30~15:00	中 平	中平公民館
18日(月)	9:30~15:00	米 田	米田地区集落センター
19日(火)	9:30~15:00	玉 川・玉 鉦	玉川地区活性化センター
21日(木)	9:30~11:30	下 安 家	下安家地区仮設公民館
	13:00~14:30	根 井	根井地区構造改善センター
22日(金)	9:30~11:30	港	港児童館
25日(月)	9:30~14:30	上・中・下新山	新山公民館
26日(火)	9:00~15:00	上・下泉沢、泉沢地区仮設住宅	泉沢公民館
28日(木)	9:00~14:30	中学校仮設住宅	中学校仮設住宅 集会所
3月1日(金)	9:00~15:00	北 区	役場第1会議室
4日(月)	9:00~15:00	本 町・旭 町	
5日(火)	9:00~15:00	愛宕町・門前小路	
7日(木)	9:00~15:00	横町・前田小路	
8日(金)、11日(月)~15日(金)	9:00~15:00	上記日程で申告できなかった人	

### 所得税還付申告書の作成指導会のお知らせ!

東北税理士会久慈支部による「給与・年金所得者等の還付申告書」の作成指導を無料で行います。

■日時 2月2日(土) 10:00~16:00

■会場 久慈市観光交流センター「風の館」多目的ホール

■問い合わせ 東北税理士会久慈支部 ☎53・2133

### 障害者控除が受けられます

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、年齢に関係なく障害者控除を受けられます。

障害者手帳がない場合でも65歳以上で、要介護認定を受け、一定の要件を満たしている人は、障害者控除が適用される場合があります。

詳しい内容については、住民福祉課(☎78・2927 内線131)へご相談ください。

## e-Taxで確定申告

オンラインでらくらく。国税電子申告・納税システム

ご準備はお早めに

e-Taxのご利用に当たっては、開始届出書の提出、電子証明書(ICカードリーダーライターを含む)の取得等の事前の手続きが必要となります。詳しくは、ホームページをご覧ください。

さらに便利で使いやすく! 確定申告は、e-Taxをご利用ください。

- HPからカンタン申告
- 最高3,000円の税額控除
- 添付書類が提出不要
- 還付金がスピーディー

申告と納税は、

所得税・贈与税 **3月15日(金)まで**  
 個人事業者の消費税・地方消費税 **4月1日(月)まで**

e-Taxは、所得税の確定申告期間中、24時間受付を行っています。

税務署の閉庁日(土・日・祝日)は、相談及び受付は行っておりませんが、申告書は、郵便若しくは信書便による送付又は税務署の時間外収受箱への投函により、提出することができます。

◎申告と納税は期限内に

◎納税は便利な振替納税で

税務署

さらに便利で使いやすく! ネットでどこでも申告・納税。

e-Tax

国税電子申告・納税システム

ネットで「らくらく」、はじめよう。

確定申告 検索

www.nta.go.jp

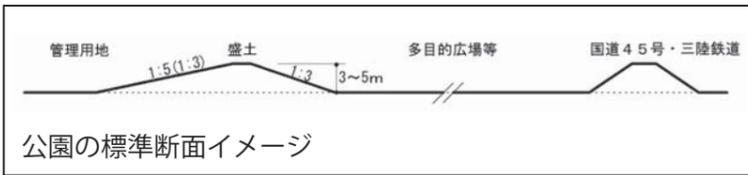
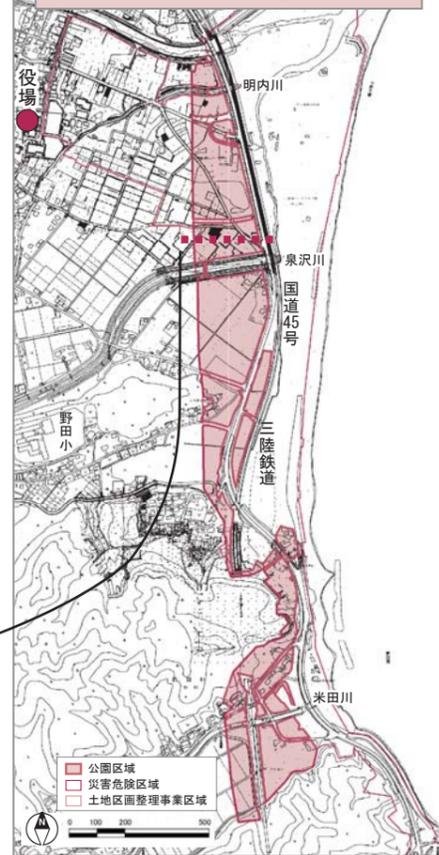
## 津波対策兼ねた公園整備へ 都市公園の名称・区域が決定

村が防災まちづくりの一環として整備を進める都市公園事業は、都市計画法に基づき、12月に開催された関係者説明会や村都市計画審議会を経て、1月9日に区域・名称が決定されました。

津波防災や活力ある村づくりの場の整備を目的とする同公園は、名称を「十府ヶ浦公園」（愛称は別途募集予定）、城内地区から米田地区までの沿岸部20.4㍍を区域として整備する予定であり、また、区域の山側には盛土（第3線堤）を設置し、津波防災緑地としての機能を持たせます。

同公園の整備内容については、小中学校や工業高校で行われたワークショップや、21世紀むらづくり委員会地域整備部会の審議結果を踏まえながら、引続き検討していく予定です。

名称： 十府ヶ浦公園  
（愛称は別途募集予定）  
面積： 約 20.4 ㍍  
区域： 以下の図を参照



## 復興まちづくりコーナー開設

村では、3月の策定に向けて「野田村復興まちづくり計画」を検討しています。復興まちづくり計画や復興事業の検討状況、村の将来イメージを村民の皆さまにわかりやすくお伝えするため、復興まちづくりコーナーを開設しました。関連資料のほかに、3m×3mの大きな復興模型や、新成人による「野田村のすきなところ」の寄せ書きパネルなども展示していますので、ぜひ一度ご覧ください。



意見箱を設置しています！  
あなたの声をおきかせください！

防災やまちづくり、村の将来についてご意見を募集しています。（2月中旬まで）

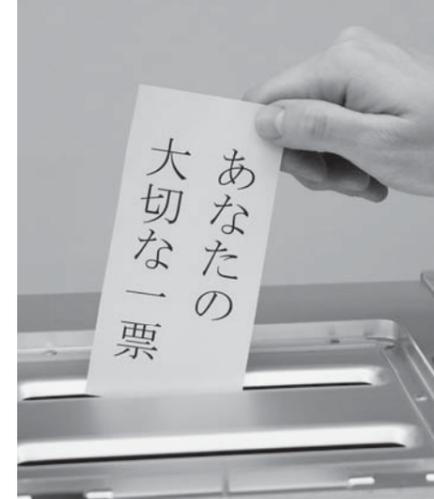
**場所** 総合センター 1階 ホール  
**期間** 平成25年3月末（予定）まで  
**展示内容** 復興模型の展示、パネル展示、意見箱 など  
**問い合わせ** 総務課 ☎78・2111



立体感のあるジオラマで、より具体的に理解できます

## 2月17日(日)は村長選挙 の投票日です

任期満了に伴う「野田村長選挙」は、2月17日(日)に投票が行われます。これから4年間のわたしたち村民の代表を選ぶ大切な選挙です。棄権することなく、あなたの大切な一票を投じましょう。



- 投票できる人**  
投票日に満20歳以上で、2月11日現在、引き続き3カ月以上本村に住民登録している人です。  
具体的には次のとおり。  
●平成5年2月18日までに生まれ、本村の住民基本台帳に登録されている人  
●平成24年11月11日までに本村に転入し、その日までに転入の届出を済ませ、引き続き居住している人  
※投票日前日までに村から転出した人は投票できません。
- 投票日**  
●日時 2月17日(日)  
午前7時～午後6時
- 場所**  
以下の各投票所をご確認ください。  
●必要なもの  
投票所入場券（後日、選挙管理委員会が郵送します）
- 期日前投票**  
仕事や冠婚葬祭などにより、当日投票所に行けない人は「期日前投票」ができます。  
●期間 2月13日(水)～2月16日(土)  
午前8時30分～午後8時
- 不在者投票**  
入院や出稼ぎなどで、投票所に行けない人は、事前に不在者投票をすることができます。  
●入院中の場合  
不在者投票ができる施設として指定されている病院や福祉施設などに入院・入所している人は、その施設で不在者投票ができます。詳しくは各施設にお問い合わせください。  
●出稼ぎなどで他市町村に滞在している場合  
滞在先の市町村の選挙管理委員会で不在者投票ができます。
- 必要なもの**  
投票所入場券
- 学生投票**  
他市町村に住んで通学している学生の方は、選挙人名簿に登録されていても、生活の本拠地は村外とされるため、投票できませんのでご注意ください。
- 開票**  
●日時 2月17日(日)  
午後7時から  
●場所 野田村体育館  
※参観者は、午後6時30分から入場できます。

### 村内の投票所

投票所	該当する行政区
第1 横合中央公民館	大葛、種綿、間明、日形井
第2 米田地区集落センター	米田、和野平
第3 泉沢公民館	沢山、南浜、中平、上泉沢、下泉沢
第4 野田村生涯学習センター	前田小路、門前小路、横町、本町、旭町、愛宕町、北区
第5 新山公民館	上新山、中新山、下新山、港、広内、中沢
第6 玉川地区活性化センター	玉川、玉鉾
第7 下明内地区構造改善センター	下明内、上明内
第8 国民宿舎えぼし荘	下安家
第9 根井地区構造改善センター	根井

☎78・2111  
選挙管理委員会  
問い合わせ



編集事務局長を担当した吉田照夫さん

## 野 村歴史の会「野田氏と野田村」発行 野田氏を軸に歴史振り返る

このほど村歴史の会（前田早苗会長）では、盛岡藩最後の家老である野田丹後玉造親孝氏の没後100年を記念した「野田氏と野田村」を発行しました。

野田親孝公の没後100年記念事業に関する経緯のほか九戸歴史民族の会会長酒井久男氏（洋野町）から「野田氏と南部盛岡藩」をテーマとした特別寄稿が掲載されています。

記念誌は全77ページ。販売価格は村民1,500円（限定20部）となっています。

■問い合わせ 村歴史の会 吉田照夫 ☎78・3337

## 新 隣のだむら 新酒試飲会 新たに辛口ワインを販売開始

隣のだむら（社長・小田祐土村長）は、12月10日に観光物産館ばあぶるレストランで、村産の山ぶどうを使用した山ぶどうワインの新酒試飲会を開催しました。

同ワインは村内で育てられた山ぶどうを100%使用し、「くずまきワイン」で有名な葛巻高原食品加工機が醸造したものです。

同社では昨年より販売している甘口タイプの山ぶどうワインSHIZUKUのほかに、辛口タイプの「紫華」（限定500本）を新たに販売しています。

■問い合わせ 観光物産館ばあぶる ☎78・4171



村で生産された山ぶどうの消費拡大が期待されます

## 三陸鉄道初日の出列車

### 年の幸福を願う

1月1日、三陸鉄道は初日の出列車を、震災により2年ぶりとなる陸中野田駅で開催しました。

久慈駅から同駅にレトロ列車で到着した参加者は、太平洋を見下ろす高台から初日の出を眺めながら、一年の幸福と被災地域の一日も早い復興を願いました。

千葉県から訪れた参加者は「雲があり、心配だったが、寒い中、温かい光に包まれてとても幸せな気持ちになれました」と感想を述べました。

初日の出の写真は2～3ページを参照。



初日の出を眺める参加者ら

## 永 村功労者表彰式 年の消防活動に功労表彰

村功労者表彰式が12月16日に村役場で行われ、今年度は上明内の小田富作さん（54）が選ばれ、村長から表彰状と記念品が贈呈されました。

小田さんは永年にわたって消防団員として村民の生命財産の保全に尽力。平成23年7月からは第5分団の分団長を務めていました。



功労表彰を受賞した小田さん（写真右から3番目）

## 家 大平ヨシノさんに白寿祝いを贈呈 家族といっしょに白寿の祝い

現在、洋野町のグループホーム満天に入居している大平ヨシノさんが、12月20日に99歳の白寿を迎えたことから、同日、小田祐土村長が同ホームを訪れ、記念品などを手渡しました。

大平さんは、この日のために集まった家族から白寿を祝福され、とても幸せそうでした。

子ども3人、孫9人、ひ孫3人の子宝に恵まれている大平さんは、昔から活発な性格で、現在でも洗濯物を干したりするなど活動的な生活を続けています。



めでたく白寿を迎えた大平ヨシノさん（写真中央）

## 村 村新年興隆会 の将来に意見交わす

平成25年新年興隆会（実行委員長・小田村長）は、4日に国民宿舎えぼし荘で、開催されました。村長や関係者などによる鏡開きが行われ、会場全体で新年を祝いました。

会場には村内外の124人が集まり、村の復旧復興や、さらなる発展について語り合い、親交を深めていました。



新年を祝う鏡開き



愉快的な絵と方言交じりの紙芝居に子どもたちは夢中になりました

## 紙 野田小学校 人権教室 芝居で人権学ぶ

12月3日、野田小学校（小原正弘校長）では人権教室を開催し、4年生の36人が参加しました。

村の人権擁護委員である土内徳一郎さん、大沢政廣さん、大平マユミさんが、「三つの宝」という村に伝わる昔話を紙芝居で演じ、児童たちは人権について学びました。

昔話を演じた土内委員は「この昔話から身近な人を大事にすること、協力することの大切さなどを学んでほしい」と話しました。

## 地 野田小学校 しいたけ給食会 元の特産品を学ぶ

12月7日、野田小学校ではしいたけ給食会を開催、3年生25人が出席しました。

給食会では、シイタケ生産者の米田榮行さんなどを招いて、シイタケの勉強をしたあと、村で生産された原木シイタケの給食を味わい、児童は食に対する関心や地産地消への理解を深めました。



おいしい給食に大満足

## 震災を乗り越える 力を育みたい



教育長に  
大崎英雄氏再任

村議会と村教育委員会議が12月に行われ、大崎英雄氏（港）が新教育長に再任することが決定しました。任期は平成25年1月1日～28年12月31日までです。

大崎氏は軽米町出身。種市中や長内中など4校の校長や、久慈教育事務所在学青少年指導員を歴任しています。

再任にあたり大崎教育長は「初心を忘れず、再任の重責を胸に、震災を乗り越えられるたくましい力を育む教育に取り組みたい」と抱負を述べました。

## 三陸鉄道 お絵かき列車表彰式 鉄の思い出のびのび表現

三陸鉄道(株)（望月正彦社長）は、昨年11月に実施した「お絵かき列車」の入賞作品を発表し、同社社長賞に玉川保育所の中居梨和ちゃんの作品が、村長賞には同保育所の橋場一晴くんの作品がそれぞれ選ばれました。

表彰式は、12月19日に同保育所で行われ、望月社長から賞状と記念品が授与されました。

社長賞に輝いた梨和ちゃんは「さくら列車のさくらを上手にかけた。社長賞に選ばれてうれしい」と受賞の感想を話しました。



社長賞に輝いた中居梨和ちゃんの作品



村長賞に輝いた橋場一晴くんの作品

## ホ 防火ポスターコンクール表彰式 スターで防火呼びかけ

久慈地区幼少年婦人防火委員会（会長・久慈正俊消防長）はこのほど防火ポスターコンクールの表彰式を、12月11日に開催し、2人の村消防クラブ員が表彰されました。

入賞したのは優秀賞に輝いた野崎彩子さん（野田小4年）と努力賞に輝いた外浦義輝くん（同）の作品です。

表彰式で久慈委員長は「大人では考えつかない豊かな表現や工夫があり、とても驚かされる作品がいっぱいでした」と作品の感想を述べました。



努力賞に輝いた  
外浦義輝くんの作品



優秀賞に輝いた  
野崎彩子さんの作品



# 第26回 野田村民体育大会の方針決まる

第26回を迎える野田村民体育大会について、12月18日に運営委員会（広内委員長）を開催し、「スポーツで育む地域の絆」を大会スローガンに震災で地区が定まるまで元の地域で暫定的にレクリエーション的に開催することに決定しました。

①今まで6種目の合計得点数で競い表彰していましたが、前大会から種目ごとに表彰すること②秋に行われる村民大運動会を最終競技としていましたが、今大会からは年度に合わせて開催することを決定しました。開催前にはスポーツ掲示板などで案内しますので、各地区のスポーツ振興推進委員に奮ってお申し込み下さい。

## 村民体育大会競技種目の開催予定日程

種目	開催予定日	会場
第27回 壮年ソフトボール大会	H25. 5. 12(日)	山村広場
第24回 8地区対抗野球大会	H25. 7. 2(火) ~ 7. 23(火)	ライジングサンスタジアム
第1回 世代間交流大会 (パークゴルフ)	H25. 9. 8(日)	アジアの広場
第59回 村民大運動会	H25. 10. 6(日)	山村広場
第9回 どこでもテニポン大会	H26. 1. 22(水) ~ 1. 24(金)	体育館
第6回 ソフトバレーボール大会	H26. 3. 5(水) ~	体育館

※競技種目の開催日は、上記日程のとおりとしますが、各種目の協会や各種行事と重なる場合は変更する場合があります。

# 図書館だより

## ■2月の「おはなし会」

図書館ボランティアグループ「あっぷっぷ」による読み聞かせの会です。読み聞かせのほかにも手遊びや歌遊び、折り紙遊びなどもあります。子どもから大人、親子などで気軽にお越しください。

- 日時 2月16日(土) 14:00~
- 場所 村図書館内 児童室



## ■施設でのルールを守りましょう！

生涯学習センターや図書館内で携帯電話やゲーム機などの充電は行わないでください！小学生から高校生の間で、充電をしている人が多数見受けられます。電気窃盗は犯罪です。

また、住民閲覧用のパソコンにゲーム機を接続している小学生もいます。このような行為は禁止です。ルールを守って利用しましょう。



## 公的個人認証サービスの電子証明書をお持ちの人へ

公的個人認証サービスの電子証明書の有効期間が発行日から3年のため、平成22年3月以前に発行された電子証明書はすでに失効しているか、平成25年3月中に失効します。

発行の際にお配りした電子証明書の写しに有効期限が記載されていますのでご確認ください。

電子証明書が失効した場合には、所得税の確定申告(e-Tax)などの電子申請・届出に使用できなくなりますので、新しい電子証明書の発行(更新)手続きが必要となります。電子申告に必要な人は、お早めに更新してください。

### ■必要なもの

住民基本台帳カード、印鑑など

■手数料 500円

■問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2928

## 村営住宅入居者を募集します



### ■公募する住宅

村営上明内住宅 61.32㎡ (3LDK)

■家賃月額(めやす) 9,400円~14,000円

■入居資格 住宅に困っていて、次に該当する場合

- ①同居者(その予定)があること
- ②国税・地方税を滞納していないこと
- ③別に定める収入基準に該当すること

### ■問い合わせ

地域整備課 ☎78・2932

## 育英会の奨学生を募集します

### 野田村育英会

野田村育英会は平成25年度の奨学生を募集します。

村内に住む人の子が大学、短大、専門学校に進学したとき、学費などを無利子の奨学金を借りることができます。

■応募締切 3月22日(金)

■応募資格 学業成績が優秀で生活態度がよく、心身ともに健康であること

■奨学金 ①大学・短大または看護師・保健師などの養成のための学校…月額3万円 ②理学療法士等医療系専門学校など…月額2万円

■提出書類 学費貸費願、戸籍全部事項証明書、保護者世帯の所得証明書、資産証明書、納税証明書、健康診断書、高校の成績証明書、大学の合格通知書

■問い合わせ 村育英会事務局(教育委員会事務局) ☎78・2936

### 九戸地方育英会

九戸地方育英会は、教員を目指す大学生などの奨学生を募集します。

### ■応募資格

- ①本県の教員を志望している学生(入学見込み含む)
- ②学業成績に優れ、品行方正な人
- ③心身ともに健康な人
- ④久慈管内に本籍がある人

■募集期限 3月21日(木)

■提出先 村教育委員会事務局

■問い合わせ 久慈市教育委員会 ☎52・2154

## 自衛官候補生募集

■種目 自衛官候補生

■受付期間 2月12日まで

■試験日 2月16日または17日

■応募資格 18歳以上27歳未満の男子

■問い合わせ 自衛隊久慈連絡所 ☎53・5419



の NODAN CHU  
だんちゅ  
野田人

ボウリングで  
130点出したい!

—お仕事は—  
役場特定課題対策課で定住交流促進担当をしています。モットーは「急がば回れ」そして「楽しく」です。  
—趣味は—  
PCでソフトを使い様々な楽曲を作ることハマっています。(※決してオタクではありませんよ 笑)  
—人に自慢できることは—  
息子の話をさせたらエン

—困っていることは—  
体力が昔くらい戻らないことです。最近ボウリングに行ったときは70点台しか出せなくて驚きました。皆さん一緒にスポーツをしましょう♪  
—好きなものは—  
村のおばあちゃん達が作るあんこたつぷりのお団子?あとは、ペスカトーレも大好きです。

—やりたいことは—  
野田村内、村外の人たちが、一緒に楽しくできる体験メニューやツアーをたくさん企画し、実現させることです。  
—理想の異性のタイプは—  
優しく、時には厳しい、男らしい人です?  
—村について—  
人が本当に面白い!芸達者な村だと思います。

# 1歳になったよ

龍空くん (港)  
外館昭人さん・美賀子さん 長男  
おとうさんからまっすぐ育て!



翼くん (北区)  
立白友樹さん・美幸さん 長男  
おねえちゃんたちから歩けるようになったら公園に行っていっぱいあそぼうね!

### みんなのイラストコーナー

PN花のAROUND30 (下泉沢)

① 千支とのちやんのイラスト (下泉沢 5歳)

② みんなのヒーロー! アンバマン!! (佐々木ゆうたくん 下泉沢 5歳)

③ ホタテ (佐々木秀弥さん 中沢 10歳)

④ 影の出し方が上手だね!! (明内美咲さん 北区 17歳)

⑤ ホタテ釣り、楽しよね! (佐々木ゆうたくん 下泉沢 5歳)

### 広報クイズ 森のぽあぷる 100ml が5人に当たる!

今月の『広報のだ』を読んで、クイズにお答えください。  
Q. 初日の出は何をみるものですか? (ヒント2,3つ)  
①たいよう ②つき ③ひこうき

■応募方法 はがきに答えと住所、氏名、イラストなどを書いて、次の住所に送ってください。  
〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田20-14 総務課 広報クイズ担当

■応募期限 2月8日(金)  
■先月号の答え ①ホタテ  
■先月号の当選者 佐々木葉奈さん、明内美咲さん、佐々木ゆうたくん、P.N.花のAROUND30さん、佐々木秀弥くん

### 1月に村に派遣された職員を紹介します

〔氏名〕 藤田浩幸  
〔年齢〕 57歳  
〔派遣元市町村〕 弘前市  
〔所属〕 復興むらづくり推進課 (中沢・下安家地区の復興事業を担当)  
〔抱負〕 野田村復興のため短い間ですが頑張ります。

### 日ハム選手が様似町の応援大使に

北海道日本ハムファイターズの小谷野栄一選手と、今浪隆博選手が、「様似町応援大使」に決まりました。  
北海道に誕生して10年目を迎える同球団が、これまでの応援に感謝し、道内のまちづくりに寄与しようという取り組みで、10年計画の初年度の今年、様似町を含む18市町村において、2選手が1組となり、1年間応援大使として活動します。  
町には両選手の等身パネルやサイン入りユニフォームが届けられ、「様似町応援大使」と書かれたポスターを町内各所に掲示。成人式では、活動の一環として両選手からのビデオメッセージが上映されました。

フォームが届けられ、「様似町応援大使」と書かれたポスターを町内各所に掲示。成人式では、活動の一環として両選手からのビデオメッセージが上映されました。

### 放射線量調査結果 (抜粋)

測定結果は、国の定める暫定基準値20mSv/年(3.8μSv/時)を全地区で下回り、安全が確認されました。  
なお、下記以外の測定結果については、1月下旬ごろ、ホームページで公開する予定です。  
■問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2927

測定場所 (地上1m)	測定値 (単位 μSv)			
	3日	10日	17日	25日
役場	0.04	0.06	0.07	0.05
横合中央公民館	0.03	0.06	0.06	0.04
野田玉川駅	0.05	0.04	0.04	0.05
野田小学校	0.05	0.05	0.06	0.05
野田中学校	0.05	0.07	0.04	0.07
野田村保育所	0.06	0.07	0.07	0.06
日向保育所	0.03	0.07	0.08	0.07
玉川保育所	0.06	0.07	0.03	0.07
米田集積所	0.07	0.05	0.07	0.04

## 特対課 つうしん

燃えるごみが6.4トンを増加しています(災害ごみ除く)

11月のごみの総排出量は137.6トン(災害ごみ38.1トン含む)でした。前月比で87.5トン減少していますが、災害ごみが67.7トン減少したことが主な要因です。前年同月比では46.3トン増加しました。災害ごみを除いた燃えるごみは前月より約6.4トン増えています。リサイクルの推進、生ごみの水切りなど、できるところからごみ減量化の取り組みをお願いします。

ごみの排出量 (単位:トン)

種別	11月分	前月比	前年同月比
燃えるごみ	124	-87.9	44.5
燃えないごみ	6.2	0.1	2.2
資源ごみ	7.4	0.3	-0.4
合計	137.6	-87.5	46.3

(資料:久慈広域連合)

■問い合わせ 特定課題対策課 ☎78・2963

**のだスナップ集**



今年もおいしいアワビが採れました！  
(12/21 アワビの口開け)



冷え切った体には甘酒が一番！  
(1/1 三陸鉄道初日の出列車)



一戸町の澤尻義男さんから役場などに門松が贈呈されました(1/4 役場玄関)



新成人の晴れ姿を収めるため、たくさんのカメラが向けられました(1/13 成人式)



友人たちとハイチース！  
(1/13 成人式)



晴れ着姿、みんな輝いています！  
(1/13 成人式)



今年1年の五穀豊穡を願うどんと焼き  
(1/15 小正月行事)

**戸籍の窓口** 12月受け付け分 (敬称略)

★お誕生おめでとう  
尾崎 羽奈(政好・由羽美)旭町  
佐藤 碧(正健・瞳)中平

■ご冥福を祈ります  
松場 フミ (88) 日形井  
門間 ミヨ (90) 上新山  
山田 徳松 (89) 広内  
中野 継太郎 (87) 愛宕町

人の動き  
男 2,239人 (-1)  
女 2,393人 (-1)  
計 4,632人 (-2)  
世帯数 1,665世帯 (+3)  
(人口、世帯数は外国人を含む)  
○村内の交通事故 人身事故 0件  
物損事故 4件  
○救急車出動件数 19件  
(うち村外 8件)  
○飲酒運転検挙者数 0人  
(平成24年8月1日からの累計1人)

駐在所だより  
交通マナーを守りましょう  
時折、携帯電話で話しながら運転したり、シートベルトやチャイルドシートを非装着のまま運転したりするドライバーを見かけます。  
一人一人が交通マナーを守り、交通事故を起こさないようにしましょう。  
1月5日をもって、野田村内での死亡事故ゼロが連続1,600日を達成しました。現在も継続中です。  
■問い合わせ 野田駐在所 ☎78・2161

ほっとといき  
▼今年一年よろしくお願ひいたします▼今回の小正月行事の前日はなんと大雪。朝早くから必死で雪かきをして、なんとか会場作りを終わらせ、イベントが終わったらすぐ片付け。息つく暇もなく夕方からなみ取材。例年より長い一日でした…。 ☒

**最低賃金は653円!**

県の最低賃金(時間額)は平成24年10月20日に、645円から653円となります。

- ・パート・アルバイトなどを含むすべての労働者に適用されます
- ・賃金額が時間額を下回る場合は賃金を改定する必要があります
- ・県の最低賃金以外に産業別最低賃金が5つ設定されています。詳細はお問い合わせください。

■問い合わせ  
県労働基準部賃金室  
☎019・604・3008

**能力開発研修**

月日	研修内容	申込期限
2/13~14	Excel2007ビジネス活用	1/30
2/19~20	ブログ・Twitter活用	2/5
2/26~27	ネットショップ入門	2/12
3/5~6	ホームページ作成	2/19

■講習時間 9:00~16:00  
■問い合わせ 久慈職業能力開発センター ☎53・6261

**自動車の検査・登録手続きはお早めに**

自動車の検査や登録手続きは、毎年3月に集中し、窓口や車検場が混雑します。

車検や名義・住所変更、廃車などは、できるだけ2月中旬に手続きをしましょう。

■問い合わせ 岩手運輸支局 ☎050・5540・2010、軽自動車の問い合わせ 軽自動車検査協会岩手事務所 ☎019・639・8011

**シルバー110番**

岩手県高齢者総合支援センターでは、高齢者のなんでも相談「シルバー110番」を開設しています。予約により法律・医療・人生・認知症などの相談に専門家が応じます。利用料は無料で秘密は厳守します。

■日時 毎週月曜日から金曜日 9:00~17:00

■問い合わせ  
フリーダイヤル ☎0120・84・8584

**救急講習会の開催**

■日時・場所  
2月10日(日) 9:00~12:00  
久慈市防災センター視聴覚研修室

■参加対象者  
中学生以上30名(印鑑持参)  
■申し込み 2月8日(金)まで  
■受講料 無料  
■問い合わせ 久慈消防署警防救急係 ☎53・0119

**相続登記はお済みですか**

岩手県司法書士会は、2月を「相続登記はお済みですか月間」と定めています。

「司法書士事務所」無料相談を行いますので、お気軽にご相談下さい。

■日程  
2月中の平日(土日・祝日は除く)

■窓口  
①県内各地の司法書士の個人事務所  
②無料電話相談

フリーダイヤル ☎0120・823・815  
■問い合わせ 岩手県司法書士会 ☎019・622・3372

**県立杜陵高等学校 通信制宮古分室の生徒募集**

通信制は、自宅での学習と月2、3回の日曜スクーリング(面接指導)で卒業でき、現在宮古分室では約40名の学生が受講しています。

■受付期間  
3月5日(火)~29日(金)

■問い合わせ 杜陵高校通信制宮古分室 ☎0193・63・7428

**結いっこフェスタ・講演会**

■日時・場所 2月17日(日) 10:30~15:30 久慈市総合福祉センター

■内容  
(1)結いっこフェスタ

10:30~12:00 フライングディスク・吹き矢・輪投げの体験、障がい者が制作した作品展示、構成団体からの物品販売

(2)結いっこ講演会

〔講演1〕被災体験報告 (13:00~13:30)

講師：NPO法人ハックの家利用者 障子上喜一氏

〔講演2〕親の幸せ・子どもの幸せ (13:30~15:00)

講師：明星大学人文学部福祉実践学科 教授 吉川かおり氏

(3)カウンセリングルーム (13:00~15:30)

相談員：教育カウンセラー 熊谷節子氏

子育てで悩んでいる親や先生のための福祉相談(主に発達障がい)

■問い合わせ 久慈市社会福祉協議会 ☎53・3380

**母子家庭などへの支援**

■母子家庭等日常生活支援事業

- ①対象 母子家庭、父子家庭、寡婦
- ②内容 次のような場合に、家庭生活支援員(ヘルパー)による育児や家事、日常生活のお手伝いなどのサービスが受けられます。事前登録が必要です。  
①父母または寡婦が、技能修得や就職活動を行う場合  
②家族のけがや病気の場合  
③冠婚葬祭、父母の出張、子の学校行事などの場合

■母子寡婦福祉資金貸付

- ①対象 母子家庭の母(貸付目的により児童へも貸付可)、寡婦
- ②内容 無利子または低利で貸し付けます。事業開始・継続、修学・技能修得・

修業・就職支度、医療介護、住宅資金など  
■問い合わせ 役場住民福祉課 ☎78・2927、県北広域振興局保健福祉環境部 ☎53・4982

**日本政策金融公庫からのお知らせ**

被災地で創業される人に対して、特別な融資制度を用意しています。

- ①被災地で創業される人は、1000万円を限度に利率を0.5%引き下げ。
- ②震災の影響により離職し創業される人は、1000万円を限度に当初3年間は利率を1.4%引き下げ、4年目以降は利率を0.5%引き下げ。
- ③設備資金をご利用の人は、さらに利率を0.5%引き下げます。

■問い合わせ 日本政策金融公庫 ☎0120・154・505 (9:00~19:00)



**9人に1人、年金記録が見つかっています**

日本年金機構では、年金記録問題の解決に向けて、これまで「ねんきん定期便」などを送り、確認をお願いしてきました。しかし、いまだ約2200万件の確認できていない記録が残っています。

ご自身の年金記録に「もれ」や「誤り」があるのではと心配な人は、お近くの年金事務所などにご相談ください。

〈年金記録が見つかった事例〉

- ①若いころに勤めていた記録が見つかった
- ②結婚前の旧姓の記録が見つかった
- ③名前の読み方が間違っって登録された記録が見つかった

■問い合わせ  
二戸年金事務所 ☎0195・23・4111、住民福祉課 ☎78・2928

**新年明けましておめでとうございます**

今年も元気出して一歩一歩進みましょう。

皆さまのお越し  
お待ちしております。  
よろしくお願ひします。



九戸郡野田村大字野田28-12-7  
TEL 0194-78-2475

**こころの健康相談センター**

眠れない、食欲がない、不安が強いなど、心配事がある人はお気軽にご相談ください。精神科医師、臨床心理士、精神保健福祉士、保健師などが丁寧に対応します。

■日時・場所 毎週水曜日 10:30~12:00、13:30~15:30 総合センター2階児童室

■問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2927

**これからの暮らし仕事相談会**

皆さんが抱えている問題や課題、苦しみや悲しみを分かち合い、一緒に問題解決を目指します。

■相談内容 暮らし、仕事、お金、こころなど、生きることに関する悩み相談。(要予約)

■開催日・場所 毎週木曜日 受付時間10:00~14:00 県北広域振興局 3階相談室

■問い合わせ これからの暮らし仕事相談会 ☎019・626・1215 (平日10:00~17:00)

**皆さまの応援ありがとうございます!**

12月中に皆さまからいただいた支援の状況をお知らせします。

■災害義援金 113万円  
(累計1億311万円)

一歩ずつ  
前に



# 伝統行事「なもみ」に 支援の手

男鹿市から寄贈された衣装のなもみに大泣きする子ども

## 伝統行事「なもみ」

なもみ保存会（小野寺勝会長）では、小正月にあたる1月15日、村の伝統行事である「なもみ」を行いました。

同会の会員など9人が鬼の衣装を身にまとい、3組に分かれて、小さな子どもがいる約30世帯を訪問。

壁や窓を叩きながら「ウオー」「言うことを聞かないワラシはいねえがー」などと大声をあげて子どもたちを戒め、健やかな成長と



「親の言うことを聞きます」となもみに約束する子どもたち

無病息災を願いました。

## 東日本大震災からの復興

2年前の東日本大震災では、同保存会の面や衣装の大半を流失。前回の小正月では、規模を縮小して実施していました。

その後、復興支援で村を訪れていた秋田県男鹿市のボランティアが、面や衣装が不足していることを聞き、なまはげで有名な同市の職人に話を持ちかけたことで寄贈が実現しました。



大迫力のなもみ。大人でも夜道で会ったら驚きます

なもみの面と衣装は、昨年の野田まつりで渡部幸男男鹿市長から贈呈されました



昨年8月の野田まつりでは、同市のなまはげ太鼓とともに渡部幸男市長が来村、2体分のなもみ衣装と面が寄贈されました。

## なもみの目にも涙

贈呈を受けた小野寺会長は「感謝の気持ちを持ってなもみを行いました。村の伝統を守りながら、子どもたちの健やかな成長を見守ってまいります」と感謝を述べました。